

Lions Clubs International District 331-C



ECHO

2024-2025
VOL.4

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区



地区ガバナーズローガン

笑顔で We Serve





ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区ガバナー挨拶



ライオンズクラブ国際協会
331-C地区ガバナー

L 齋藤 尚仁

函館北斗LC

笑 顔

私はライオンズクラブに1997年、L早瀬徹朗がスポンサーで入会いたしました。

右も左もわからず、今思えば例会に出るだけ、アクティビティに出るだけの会員だったように思います。

皆様もご存じだと思いますが、私は46年間造園工事業の職人として過ごしてきたので、人前で話すことが苦手と考えていた言葉も飛んでしまうほどです。

その私が、L松浦ガバナーだった10年前にエクステンション委員長を仰せ付き、体の中の何かが反応したことを覚えています。

2024年7月に地区ガバナーに就任し、2024年7月1日より函館キャビネット丸が函館港を出港。それから早10ヶ月が経とうとしています。

この10ヶ月間、7月18日から第5リジョンガバナー公式訪問にはじまり、9月7日の第1R・第4R合同公式訪問で終わりました。公式訪問では、会員の皆様にLCIFの150,000ドル、ミッション1.5、会員増強、新クラブおよび支部クラブ結成、LCIF、会員一人100ドル。

クラブ3役にはMJF、会員増強、1クラブ1名以上の新会員のお願いをしてまいりました。

2024年7月27日第1回キャビネット会議から、2025年3月15日第4回キャビネット会議まで無事に終えることができ、更にLCIF150,000ドル達成と、3月現在9名の会員増を報告することができました。これもひとえに、C地区のライオンズ会員の温かいご協力の賜物と感謝しております。

オリベラ国際会長のスローガン「足跡をしるす」、力を合わせればより良い世界へのビジョンを現実にかえ、思いやりを一つづつ行動に移していくことができるはずです。

3月8日にLCIFで第1R・第4R合同チャリティボーリングを開催し、A地区、B地区、C地区の1位2位が札幌で4月12日に決勝を行いました。

地区大会運営委員会の皆様には、お忙しいことと思いますが、会員の皆様の交流も図られ、今後の活動に向けて士気を高められることができたと思います。

一人の力は、小さいですが世界最大の奉仕団体として、その会員の一人として協力していければと思います。

4月26日の第71回地区大会が第1Rから第5R迄多数のメンバーが参加して盛大に開催できました事に対して、あらためて心より感謝申し上げます。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第3回キャビネット会議

2025年1月25日(土) プレミアホテルCABIN PRESIDENT函館 3階カメラア会場

2025年1月25日(土) プレミアホテルCABIN PRESIDENT函館 3階カメラア会場において第3回キャビネット会議が開催されました。

地区ガバナー、地区名誉顧問、各地区コーディネーター、各ゾーンチェアパーソン、各委員会委員長、地区キャビネット役員など58名の会員が集まり、地区ガバナーL齋藤尚仁の開会ゴングにより開会された。物故会員に黙祷を捧げ、地区ガバナーL齋藤尚仁より挨拶があり、前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長L渡部義男より挨拶と名誉顧問会議の報告、続いて長期計画リサーチ委員会委員長のL馬場哲也より挨拶と長期計画リサーチ委員会の報告があった。

審議事項は、原案通り全て賛成多数で承認可決され、各地区コーディネーター、各ゾーンチェアパーソン、各委員会委員長の活動報告があり、無事に第3回キャビネット会議が閉会された。

審議事項

- ・ 第1号議案 2024-2025年度 キャビネット会計中間決算について
- ・ 第2号議案 2024-2025年度 会計中間決算監査報告について
- ・ 第3号議案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について
- ・ 第4号議案 次期地区ガバナー立候補者届について
- ・ 第5号議案 次期第1副地区ガバナー立候補者届について
- ・ 第6号議案 次期第2副地区ガバナー立候補者届について
- ・ 第7号議案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦状について
- ・ 第8号議案 第71回地区年次大会要綱について



活動報告

- ・ GMT、GLT、GST、FWT、GET、LCIF各地区コーディネーター活動報告
- ・ 各ゾーンチェアパーソン活動報告
- ・ 各委員会委員長活動報告





ライオンズクラブ国際協会331複合地区 第3回ガバナー協議会

2025年3月3日(月) 京王プラザホテル札幌

331-複合地区第3回ガバナー協議会が3月3日(月)京王プラザ札幌に於いて開催されました。当日は札幌の天候はまるで真冬に逆もどりしたかのように痛烈な吹雪まじりの悪天候でした。

そのような中、午前11:50より事前会議、各委員会を経て午後2:00より全体会議が開催されました。

L 諏訪議長の挨拶ののち、LCIF理事、元国際理事鶴島Lの挨拶、又公益財団法人日本ライオンズ理事長小野寺慎吾Lの報告を兼ねた挨拶がありました。

次に報告事項に入りました。まず国際協会、日本レベル関係の報告に移り、最初に一般社団法人日本ライオンズ中間監査報告が中村全博Lよりなされ、そのあと、各コーディネーター、各委員会より報告がありました。

次に複合地区関係の委員会報告のあと質疑応答を経て審議事項に入り、第1号議案から第7号議案まで活発にかつ順調に審議がなされました。

最後に、2025~2027の国際理事候補として332-A地区「八戸LC」所属の田名部智之^{たなぶともゆき}ライオンが支援委員会のメンバーとお見えになり、支援の願いを熱く述べられ出席者の皆様に訴えておりました。

驚いたことに1975年生まれの今年まだ50歳のライオンでした。その若さがとてもフレッシュで印象的でした。

何とか頑張って国際理事になってほしいものです。そのあと懇親会に入り、田名部Lを迎えて参加者一同和気あいあいのうちに終わりました。

331-C地区 キャビネット会計 L渡邊俊二

審議事項

1. 2024-2025年度複合地区中間決算報告
2. 2024-2025年度複合地区中間決算監査報告
3. 第71回複合地区年次大会要綱(案)について
4. 第71回複合地区年次大会組織表(案)について
5. 第71回複合地区議事規則(案)について
6. 第71回複合地区年次大会運営構成表(案)について
7. 第71回複合地区年次大会予算(案)について





函館CAB役員集合写真



ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第4回キャビネット会議

2025年3月15日(土) プレミアホテルCABIN PRESIDENT函館 3階カメラ会場

2025年3月15日(土) プレミアホテルCABIN PRESIDENT函館3階カメラ会場において、今期最終回となる第4回キャビネット会議が開催された。

地区ガバナー、地区名誉顧問、各地区コーディネーター、各ゾーンチェアパーソン、各委員会委員長、地区キャビネット役員など58名の会員が集まり、地区ガバナーL齋藤尚仁の開会ゴングにより開会された。

地区ガバナーL齋藤尚仁より挨拶があり、前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長L渡部義男より挨拶と名誉顧問会議の報告、続いて長期計画リサーチ委員会委員長のL馬場哲也より挨拶と長期計画リサーチ委員会の報告があった。

審議事項は、原案通り全て賛成多数で承認可決され、各地区コーディネーター、各ゾーンチェアパーソン、各委員会委員長の活動報告があり、無事に第4回キャビネット会議が閉会された。

会議閉会后に懇親会が行われ、クラブ会員が意見を交換しながら親睦を深めた。終始盛り上がりを見せ、和やかな雰囲気の中で懇親会は終了した。

審議事項

- ・第1号議案 次期キャビネットについて
- ・第2号議案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦について
- ・第3号議案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について
- ・クラブ提出議案

活動報告

- ・GMT、GLT、GST、FWT、GET、LCIF各地区コーディネーター活動報告
- ・各ゾーンチェアパーソン活動報告
- ・各委員会委員長活動報告



元地区ガバナー ライオンズクラブ 回顧録

私のライオンズクラブ人生も、いつしか47年!!

2003年～2004年50回大会 元地区ガバナー L田中 稔 (苫小牧中央LC)

私が所属する苫小牧中央ライオンズクラブは1971年6月15日結成されましたが、偶然にも、私はその年の4月1日に脱サラして技術系コンサルタント会社を30歳で創業設立いたしました。

元々、自分で会社を立ち上げる気など更々ない中、以前に取得した、ある士業資格の営業形態が関係官庁の規則変更により、仕方なく独立することになり、不安がる妻を含めて総勢3人での出航でしたが、今振り返りますとライオンズクラブと共に歩んできた今日までのこの54年間は私の人生の誇りです。

会社創業後4年ほど経過したある日、仕事上でも関係があり、学校の大先輩でもあるライオンズメンバーさんから、突然、ライオンズクラブに入会しないかと誘われ、当時は自分の事業で精一杯でしたので、申し訳ないと思いつつも、お断りしていました。しかしその後も毎年お誘いを受け、ついに断れなくて入会いたしました。

当時37歳位でライオンズクラブに入る人はいませんでした。大先輩ばかりで、同年代の人は皆無でした。市内経済界の高齢名士に囲まれての例会に、緊張して出席したのを今でも強烈に記憶しています。それから47年の歳月が流れ、様々な出来事がありました。

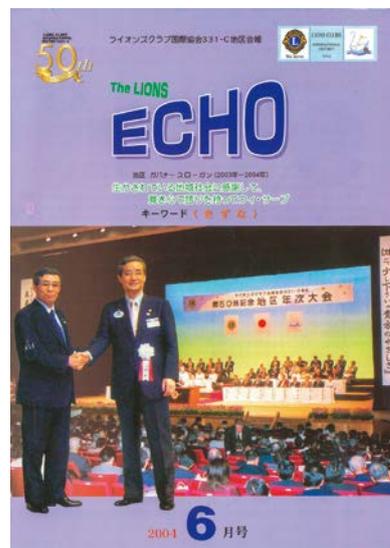
まず2004年5月に、331-C地区50回記念のガバナーを努めさせていただき、全ての関係者の皆様のお陰で無事終了することが出来ました。また、331-C地区初の国際理事にL石橋幹雄を、私の前任ガバナーL荒川隆志のお力添えも得て、世界に送り出すなど、ライオンズクラブにとって成果も多くありましたが、私にとって忘れることが出来ない大変悲しく辛い事もありました。



地区大会であいさつする筆者



地区大会で入場するL田中稔夫妻



故L大角ガバナーと握手するL田中稔

その出来事とは、私の次年度のガバナーを立派に成し遂げた、函館の故大角正治ガバナーの事です。函館の大角ガバナーの年次大会の一週間前、大角ガバナーから突然電話がありました。「田中さん、今入院中の病院のベッドの上からお願いの電話をしています。年次大会議長としての挨拶文も出来たものの、私の担当医師から年次大会への出席は駄目だと云われました。田中さん、急で申し訳ありませんが私の代わりに引き受けて下さい。」と突然の事。

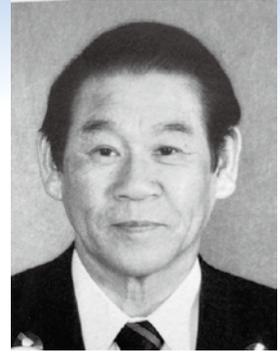
私は「函館の方に頼んだらどうですか」と聞き返しましたが、「是非田中さんに昨年の苫小牧に続き、お願いしたいのです。」と懇願されましたので、急遽、私は引き受けざるを得ませんでした。

大角ガバナーが一年頑張った大きな成果を、私は大角ガバナー代理として、大角ガバナーの無念さを推察し、声を詰まらせながらもなんとか役目を果たすことが出来ました。その後、誠に残念でしたがお亡くなりになりました。現役ガバナーを終えた途端に、L大角次期ガバナー代理の役目を務めた「ハプニング」は、終生忘れないライオンズライフの、強烈な思い出として残っております。

今も折に触れ故大角元ガバナーを偲んでおります。合掌

ライオンズクラブ回顧録

2012年～2013年 元地区ガバナー L 奥山 幸一 (函館みなとLC)



入会して今年の8月23日で満45年になる。800字では語りつくせないが、走馬灯のように昨日今日の様な楽しいこと嫌なことが、思い浮かんでくるので、かいつまんで書いてみよう。

ライオンズクラブの入会は、チャータークラブ創立の上磯ライオンズクラブでした。チャーターメンバーとして入会はして見たものの、スポンサーがテールツイスター役職つくも、3か月もしない内にそのスポンサーが入院され副の私はクラブ会則に則り、翌月から食事抜でドネーション・ファイン集めに孤軍奮闘。翌年にスポンサーである石井ライオンが亡くなるという悲しい出来事が有り、会則通り正テールツイスターを無事に務めたのでございます。

海峡LCに1986年7月に転籍をして、平々凡々のライオンズライフを楽しんでいたところ、友達の幹事から一番ヒマな保健委員長にと頼まれ引き受けたのが間違いで、静かな委員会を生き返らせ、あとに会長から年次大会で多くのアワードを頂いたのは、大変良い思い出となっております。(詳しくは機会があったら)

キャビネットの構成員になったのは2005年第2R・地区ガバナーL本間義章のゾーン・チャエパーソン。又リジョン・チェアパーソンは、2008年5RL小玉誠地区ガバナーの時です。今考えるとそれがライオンズクラブに深入りする要因のような気がする。

2010年地区ガバナーL茂尾実の時にC地区で初めての第二副地区ガバナーを務め、第一副地区ガバナーL中嶋辛とガバナーチームを組む事になり、私の時はL高橋和男・L松浦則雄がガバナーチームの一員。今でも良い関係が続いているのも、そのお陰だと思っております。

331-C地区創設(1980年)以降、33人目の2012～2013年より地区ガバナーに就任。地区ガバナーのスローガンは「協働を以て和と為す」。キーワードは「信頼」を掲げ、永遠の課題である会員増強・退会防止・クラブ支部創立・アラート委員会創設・献血推進アドバイザー制度新設。GMT・GLTコーディネーター選出等々をお願い致しました。

今迄のLCは緊急支援には向いておらず、アラート委員会創設は喫緊の課題で有り、1クラブの反対にあり難航したものの、深く事情を説明し了解を得る事ができました。今は、地区ガバナー諮問委員会年4回開催されておりますが、当時は年3回と会則で決まっております、キャビネット会議が4回有るのにと疑問に思い、各ゾーンチェアパーソンにお願いして緊急諮問委員会(4回目)を開催。5～6月病といわれる「退会防止」、そして最後まで力抜くことなく会員増強をお願い致しました。

「オクヤマ」丸は決して順風満帆の航海を続けてはおりませんでしたものの、ただその中で嬉しい事は多くありました。何より当時年次大会は2日間で行っており、前夜祭に590名以上の出席を賜り、定員500名の会場が大混雑して大いに盛り上がり、翌日の式典には900名余りの出席を頂き式典が粛々と進む中で、2013年5月7日ご逝去されたL今島光二(函館巴LC)が献眼協力者顕彰のアワードを、奥様にお渡しできたことは終生忘れられない思い出のひとつです。

いま、12年過ぎて地区ガバナーを経験したことによって、終生忘れがたい貴重な経験をしたことに対して、C地区のみなさまに感謝申し上げます。(了)



ガバナーアクティビティとして函館市図書館に図書一式を寄贈

ライオンズやって良かったなあ～

2014～2015年 元地区ガバナー L 松浦 則雄 (函館北斗LC)

筆者はライオンズクラブに、1988年3月入会以来今年で37年目。Long Journey (長い旅路) だ。

友人で、中古販売店を営んでいたKさん (既に10数年前に退会) のスポンサーで、ライオンズとの縁が出来た。

時あたかも、2014年～2015年迄ガバナーの役目を経験した。決して自分の真意ではなく、紆余曲折・成り行きで受諾した結果である。

しかし、筆者は承諾した以上何事も、精一杯の責任感と対峙。頑張れないけど諦めない、努力するのが信条だ。当時L後藤幹事、L渡辺運営委員長などCAB役員が、粉骨砕身の奮闘で結果的に大会式典迄、一年間の地区運営が、手前ミソながら、見事に成功を取めた。改めて感謝の念に耐えられません。

ガバナー退任後は国際会則に則り、元地区ガバナーとして終身に亘り、CAB役員の責務がある。エンドレスな、この役目が嫌であれば、死ぬかLCを辞めなければならない。

しかしガバナーやったからこそ、地区メンバーは元より、同期のライオンなどたくさんの友人・知人が出来ました。又ガバナー経験から習得出来た、LC知識やアクティビティの喜びは、枚挙に暇がありません。

3年前に突如、コロナ禍の後遺症で患ったものの、心身障害を克服出来たのは、ライオンズクラブ活動のお陰だと、真底感謝しています。

LCは「命の恩人」として、これからも活動を、永続するつもりです。クラブの例会・アクティビティや、CAB活動のメンバーと他愛もない交流の一つひとつが、楽しくもあり元気の源 (みなもと) である事を痛感しております。

正に皆んながフレンドリーな、ライオンズクラブに、『入って良かった』なあーの心境です。

今日も、明日も、あさっても、ずっと・・・Lions Life。『あるがままに生きて行きます』♪ Let it be ♪ by Beatles. (了)



当時国際会長のジェイプレストン夫妻と記念撮影



2015年カナダトロント国際大会

人生一步・又一步

2016～2017年 元地区ガバナー L 本所 光男 (室蘭東LC)

青春とは、『心の若さ』(by サミュエル・ウルマン著)らしい。

松下幸之助の座右の銘でもある。

即ち、若いと思えば、いつでも青春だ。

ひとは黙ってても、毎年老いる。

気がつけば古希。そして傘寿。そして米寿。

古希境目に、年の数を忘れる事にした。

もうそんな歳なのか？老いるショック。

若い心を持てれば、老化を回避出来る。

老人同士、相身互い、^{あゝ}老いに寄り添うのはご法度だ。

少しでも若い相手との接遇は、老化を遅延する。

若い人からは、若さのパワーを享受される。

老化のゴールは、平均寿命81歳を意味する。否、気にするな。

一年365日。一日24時間。日々楽日。

今日楽日。明日も楽日への架け橋がある。



MJF50口のLCIFアワードを受賞する筆者

老いるショック何くそ、明日への楽日好日を。

今日の楽日こそ、健康寿命延命の秘訣也。

心とは縦横無尽な、メンタルコントロールの肝だ。

自分の心を変える行為は、思えばスグ出来る。

明るく・楽しく・笑顔で・心地良きは、心がけ一つでスグ出来る。

人生一步、又一步。前見て進めば、気がつきや闊歩^{かっぽ}。嗚呼楽々人生。(了)

18年に及ぶ《千年の森プロジェクト》なぜ今、密植混植の森づくりか

2020~2021年 元地区ガバナー L中村 全博 (小樽LC)

18年前、東京大学生産技術研究所山本良一先生が、地球温暖化による異常気象による気温上昇、食料不足、感染症、呼吸器疾患などの健康被害など、地球の平均気温が2010年より1.5度上がれば、地球の温暖化は止まることができない人類は地球上で生存できなくなる、世界に警笛を鳴らしました。

また、横浜国立大学生物学者宮脇昭先生が、広葉樹の密植・混植による森づくりを行えば、地球を救える。と言って、世界中に4000万本の植樹で森づくりを始めました。

私は縁があって、2007年お二人と会うチャンスがありました。山本先生からは、「地球が危ない。

世界の政治を動かして二酸化酸素による温暖化を止めないと」と言われ、宮脇先生からは「中村、どんぐりを植えることはできるか?」と聞かれ、「はい、どんぐりなら」と答え、北海道『千年の森プロジェクト』を立ち上げ森づくりが始まりました。以来今日まで52000本の植樹で森づくりをしてきました。

生命の3大要素は「酸素と水と食料」と言われます。酸素がなければ90秒で、水が無ければ3日で、食料

が無ければ2週間で生命は活動停止と言われています。温暖化により地球の酸素は20%から12%と減少、水不足、食料不足、気候変動による災害は既に始まっています。また、「広葉樹の密植混植の森の3大メリット」は、「景観。防災。生産」と言われています。景観では、森の緑による人の心の癒し。防災は、広葉樹の根は地下数十メートルに達し山肌の地滑りや津波、地震からの防御をします。また広葉樹は火をはじき山火事を止めます。生産は、自然の森形成は200年かかる所30年で20メートル強の森を完成させます。その際、酸素を2倍生産し、二酸化酸素を2倍吸います。落葉からできる腐葉土は鉄イオンを作り海に流れ、海草、魚たちを育てます。

現在の科学では地球の破滅は防げません。地球は20年持ちません。デメリットは、お金がかかること、人の力が必要な事、ビジネス化がむずかしいことです。ライオンズの皆さん、未来の子供たちのため、未来の地球のため力を貸してください。(了)



わたしと小樽と 音楽と

L山城 栄太郎
(小樽みなとLC)



今50代のおっさんである私は小樽の繁華街、花園町ど真ん中で生まれ育った。

うちがあったのは常に排ガスと粉塵臭い国道5号線沿いで、ダンプが通ると家中がガタガタ揺れるような所だった。

近所に「ブラジル」という有名なジャズバーがあって、毎晩深夜までドラムの4ビートとペットの音が薄い壁越しに響いていた。もしかするとその騒々しい子守唄のせいで後に音楽マニアになったのかもしれない。

小学校の同級生には家業が夜の飲食店の子なんかもいて、家を訪ねるとカーラーを巻いてネグリジェ姿の気だるいお母さんが出てきてドギマギした。そんな家(店)にはなぜか打楽器のコンガやボンゴがあって、子供ながらに音楽に合わせて叩きまくったものだ。

レインボータウンの「玉光堂」に通い歌謡曲やシティーポップ、洋楽などの新譜を毎日のようにチェックしに行った。大瀧詠一、荒井由美、南佳孝、竹内まりや、アース、ビリージョエル、ドゥービーブラザーズ、数えきれないアーティストに魅了された。高くても買えない盤はレンタルレコード店稲穂の「雷舞」や花園「黎紅堂」で借りまくった。光栄堂のホールではライブも盛んに行われていたし、札幌にできたばかりのタワーレコードにもよく通ったものだ。

最近世界的にも山下達郎、松原みき、など日本の「シティーポップ」が再ブームなんだそうだ。当時のレコードを外国人が買い占めてるという。こずかいでコツコツ集めた私の5000枚の「レコード」コレクションはそんな市場価値とは関係なく、今でも私の「宝」なのだ。

小樽に帰郷してから早25年にもなるが、少年時代の故郷・小樽は実に音楽の文化度も高い素敵なまちだったな~と思う。(了)

笑いの効用 笑顔は元気の源 である!

みなもと
L後藤 彰
(函館北斗LC)



満面笑みの筆者

笑う門には福来る。赤ちゃんでも、誰でも分かる諺(ことわざ)だ。しかし人を笑わせるのは難しい。ギャグなど面白い言葉や、笑わせ「仕草」をしても、相手が感動しなければ笑ってくれない。「笑いの渦」を巻き起こす、お笑い芸人は如何に凄(すごい)事だと、ただ尊敬するばかりだ。だが、あいにく昨今のお笑いは説明されて、「そうだったのか」と言うお笑いなので、オイラには不満足だ。

笑いの反対語は怒るだ。人を怒らせるのは簡単だ。「嫌味」「否定言葉」「馬鹿にする」「暴言」等等怒りのワードは枚挙にいとまが無い。

綾小路きみまろは、何をやっても良いけど母親から常々、「人に笑われる人間だけにはなるな」と言われて来た。

しかし気がつけば「人に笑われなければギャラが貰えない芸人」になったのは、これ如何に。

オイラも実演を観た事がある。彼が舞台に出て来て袖から左右歩くだけで、数分間爆笑の渦が鳴り止まない。「まだなんも喋っていません。それなのに笑われるのは」と彼は、お笑い芸人冥利に尽きるなー、とポツリ。

30数年前に浪越徳治郎さんが「指圧の心は母心、おせば命の泉湧く、ワッハハ」と大声で腹から『思い切り笑う』健康法が、一世風靡した時代があった。

ある医師によると、笑う健康法で病気も治ったエビデンスもあるという。

奇しくも斎藤ガバナーのキーワードが『笑顔』だ。笑えば楽しい。楽しいところには人が群がる。笑って楽しければライオンズクラブ運営も『アイデア』満載になる。そしてクラブ活動が、活性化する事間違い無しだ。

オイラはeverymorning、歯磨きと洗顔の時に、鏡に向かって「笑った顔する」(ナルシストかな?)のがルーチンだ。トイレの中でも笑ってから用を足すと、スムーズだ。

くれぐれも真剣勝負の会議中に、突然ニヤけて

「笑う」と気持ちが悪いだけだ。ご注意あ〜れ！

『苦笑い・思い出し笑い・愛想笑い・作り笑顔・あざ笑う』等、くれぐれも、中途半端な笑いは禁物だ。

泣くも、笑うもおんなじ「人生」。どうせ生きるなら、笑って生きれば人生楽しくなるのが必定だ。

笑いは、自律神経のバランスを整える。

ストレスが高まると交感神経が優位になり、ストレスホルモンの分泌が増え、脳の温度が上がってしまう。笑うと副交感神経が優位になり、ストレスホルモンの分泌が減少し、脳の温度が下がる。

笑っている時は、この2つの神経がバランス良く働いている状態になると言う。(出典:NPO日本成人病予防協会)

『笑い』は気分爽快、元気の源百%間違い無しの一説でした。(了)

薬物乱用防止情宣活動について

薬物乱用防止委員会 副委員長

L小池 和子

(330-B 横浜おおとりコスモポリタンLC所属)



ライオンズクラブでは1997年より、薬物の心身への影響・危険性を中心に「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に小中学校を中心に未然防止を目的とした「薬物乱用防止教室」展開してきました。現在の情報化社会においてインターネット・SNSなどを通じた情報が拡大し、違法薬物のみならず、処方薬・依存性のある市販薬など乱用される薬物の種類が多様化しています。特に市販薬の乱用(オーバードーズ)が低年齢層に急増傾向にあり、大きな社会問題になっている現状により新たな方向性が求められていると思います。

ライオンズクラブで行う薬物乱用防止教室の形態はDVD・パワーポイントを活用し講師の話を中心とした「講演会方式」、児童生徒が中心となり、

決められたテーマについて話し合い講師はアドバイザーとして指導助言を行なう「グループワーク」が挙げられます。

双方とも、講師が伝えたい内容を一方的に構成するのではなく、重点を置く薬物を選択し、きけんせい・恐怖心だけを伝えるのではなく何故ダメなのか、何故青少年が薬物を使うのか、事例や種々データを活用し、児童生徒と共に考え、児童生徒の考えを引き出す。そして薬物乱用が生み出す二次的な問題を的確な方法で伝えることも大切であると思います。

薬物乱用防止教室を開催するためには、警察・薬務課・教育委員会等と薬物事犯の現状・医薬品に関する知識などそれぞれの専門性を生かした情報を共有し、地域の実情に応じた内容で実践する。また、他クラブで開催する薬物乱用防止教室の見学やゾーン内での合同セミナー等も有効であると思います。

そして、この活動を地域に定着させるためには学校への案内・地域広報紙への掲載・ライオンズクラブホームページの利用などが挙げられると思います。また、児童生徒に正しい知識を習得させるために、ライオンズクラブ独自の啓発資料・パンフレットの作製・配布も新たな試みと言えるのではないのでしょうか。

未来ある青少年を薬物汚染させない・薬物乱用を拒絶する意識の向上のために、この活動を小学校より高等学校まで継続的な取り組みが求められていると思います。(了)

八雲LCプレゼンツ 噴火湾リーグ U11バレーボール大会

L高田 剛 (八雲LC)

3月1日2日両日で28チーム、約300名の選手と応援・大会関係者約500名の参加で八雲町総合体育館にて行われました。

開会式ではL高田会長より、「怪我なく日頃の練習の成果を出せるように頑張ってください」との挨拶がありました。

参加チーム熱戦のうえ後志地方のブルーウイングファイターズが、見事優勝しました。



開会挨拶するL高田会長

5年ぶりのワインパーティー 開催

余市ライオンズクラブ
会長 L中村 豊



令和6年11月21日に5年振りに開催した余市ライオンズクラブの例会、「チャリティ例会 世界のワインパーティ」をご紹介します。

この例会を行うにあたり、三役で正直悩みました。最大の理由は前回まで使用していた会場が使えないことでした。そこで、会場を余市町中央公民館大ホールを検討し、公民館を使用するにあたり会場設営、飲食の提供をメンバーのみでやらなければならないという事になり、200名以上のお客様に対してスムーズな提供となれば色々な工夫が必要で色々模索し私が迷ってる中、幹事L品田の一言「やりましょう！！」で私も決断しました。

準備するにあたっては、幹事を中心に入念な打ち合わせや委員会を開催し、当日のリハーサルまでこぎつけました。当日はボージョレ・ヌーヴォーの解禁日でもあり、赤・白ワイン合わせて12種



類のワインを提供し、地元余市紅志高校の生徒が作ったワインも味わえました。このワインは大変人気があり途中で完飲しました。

ワインパーティーの後半は抽選会を行い、毎回大変盛り上がり240名の中で約半数の方が景品をもらえるということで、来場者の皆様にも喜んでいただけたかと思います。

当日は函館キャビネットの地区ガバナーL齋藤、地区名誉顧問L松浦、キャビネット幹事L後藤など数多くの来賓の皆様にも参加していただき厚く御礼申し上げます。そしてアクティビティとして、余市町中央公民館へ樹脂天板折りたたみテーブル10台を寄贈致しました。

あっという間の2時間で、当日の準備そして終わってからの後片付けで余市ライオンズクラブメンバーの力で全てを成功に納める事ができ、メンバーの皆様には感謝の念に絶えません。ありがとうございました。

最後に二次回、三次会まで参加していただいた地区名誉顧問L松浦、キャビネット幹事L後藤そしてキャビネット役員の皆様、誠にありがとうございました。飲みにケーションでもライオンズクラブは素晴らしいですね！！ We Serve！！(了)

家族の絆でストライク！ LCIFボウリング大会&懇親会 大盛況！

2025年3月8日(土)16:00からボウルサンシャイン函館店にてライオンズクラブ国際協会331-C地区1R・4R家族合同LCIFボウリング大会・懇親会が盛大に開催されました！ボウリング大会に



は66名（うち子供10名）、懇親会には80名（うち子供10名）が参加し、家族の笑顔と熱気に包まれた一日となりました。

開会式では、作並副LCIFコーディネーター司会のもと、齋藤地区ガバナーによる始球式が行われました。期待が高まる中、地区ガバナーが放った一投はなんと見事ストライク！これには会場も大盛り上がり。幸先の良いスタートとなりました。

ボウリング大会では、大人も子供も真剣勝負！ストライクが出ればハイタッチ、ガターが出て笑顔で励まし合う、まさにライオンズらしい温かな雰囲気広がりました。子供たちのガッツポーズに大人たちも思わず拍手喝采！「あれ？いつの間にか子供の方がスコアが上なのは…？」と、親の威厳が試される場面もチラホラ。

そして、ボウリングの熱戦を終えた後は、ベルクラシック函館にて楽しい懇親会！美味しい料理と楽しい会話に花が咲き、あちこちで笑い声が響いていました。余興では、ユニークな表彰も行われ、大いに盛り上がりました。

さらに、今回の大会を通じてLCIFへの寄付がなんと12万円！皆さんの温かい支援の心が集まり、ライオンズ精神が改めて感じられる素晴らしい結果となりました。

大成功となった今回のボウリング大会。ボウリングで培ったチームワークと家族の絆を胸に、これからもライオンズの輪を広げていきましょう！（文責：エコ誌編集班）

元ガバナーを讃える会

函館北斗ライオンズクラブ
会長 L大川 繁樹



函館北斗・木古内・知内・函館一楽3LC合同写真

2月19日元ガバナーL松浦則雄とL北島孝雄出席の元、函館国際ホテルで、函館北斗LC・木古内知内LC・函館一楽LC合同例会を開催しました。

今回の「元ガバナーを讃える会」は創立2年目の新生・函館一楽LCを迎えて、コロナ禍後5年振りの合同例会。

L松浦・L北島元ガバナーは、北島Lの発案で黒タキシード・蝶ネクタイのいで立ちで夫婦揃いで出席。お世辞でも「格好いいね」の言葉を耳にしたら、なぜか黒タキ姿が、気分爽快になりました（両元ガバナー談話）と言う。

この日は函館一楽LCの入会式（3人）もあり、創立以来新入会員を毎月の様々に招請し続けている、一楽LCの元気な勢いを目の当たりにしました。

2016年から元ガバナーを讃える例会を開催しており（2020年からはL北島元ガバナーと合同例会）、クラブメンバーの強い思いやりを痛感、「元ガバナー冥利に尽きる」と、感謝の気持ちを表しております。

メンバーが減少する中で、3クラブ合同例会によって約60名が参加。久しぶりに大賑わいの懇親会で、やっぱり「数こそ力なり」、大変盛り上がった挙句、集計額大幅アップのドネーションに、テールツイスターも大興奮気味でした。

例会閉めの記念撮影は、楽しい宴会の余韻として、思い出深い記憶に残る「ひと時」でした。（了）



あいさつするL大川会長



L松浦・L北島元ガバナー夫妻

時代をつなぐ『寒中みそぎ祭』

┌ 廣瀬 雅一 (木古内・知内LC)

江戸時代から今年で195年続く我が町木古内町の伝統神事『寒中みそぎ祭』が2025年も1月13日から15日まで、当町の佐女川神社にて行われました。豊漁豊作や地域の安心安全を御祈願し、穢れなき若者4名の行修者が三日三晩約2時間おきに冷水を浴びる鍛錬「水垢離」に臨み、15日正午には津軽海峡を目前にみそぎ浜にて、行修者それぞれが御神体を抱き厳冬荒波の海水沐浴を行います。

寒中みそぎ祭は1831年（天保2年）に神社守の夢枕に天女「御神体を清めよ」のお告げがあり、そこから始まったとされており、2023年11月には北海道無形民俗文化財に指定されました。

行修者は4名で、毎年1月13日の参籠報告祭から始まり15日のみそぎ祭本祭までの昼夜を問わず境内下の水垢離場にて、おけの冷水を勢いよく身体にかけじっと寒さに耐え、ご神体を抱くための清め鍛錬を行います。

行修者の任期は4年で毎年御神体が変わり、御神体は1年目弁財天から始まり山の神、稲荷、最終年は別当となり任期を終えるのです。行修者の担い手は行修者OBで構成される鍛錬部員や佐女川神社氏子総代などの広報などにより募集してまいりましたが、昨年担い手不足が生じたため20年ほど前まで活動していた団体を引き継ぐ形で「保存の会」を立ち上げ、初めて交流サイト（SNS）や募集ポスター掲載によって公募したところ、札幌の博物館学芸員（23）と函館の高校生（17）に決まり彼らの、「寒中みそぎ祭を未来につなげようという」心意気を痛感しました。

筆者も十数年来寒中みそぎ祭に携わり間近で鍛錬を拝見し、地域皆様の豊漁豊作や安心安全を願い、まさに氷点下での水垢離や厳冬荒波に挑む若者4名を見ていると毎年目頭が熱くなるくらい感動します。今後とも時代をつなぐ若者に大いに期待をし精進したいと思います。（了）



《イベント紹介》

毎年1月14日には前夜祭としてみそぎ公園より午後5時から約30分のちょうちん行列を行い佐女川神社境内にて富まき・餅まき・冬花火があり水垢離鍛錬の様も拝見できます（水垢離の水しぶきを浴びると無病息災のご利益があると言われております）1月15日正午には厳冬の海水沐浴があり特設観覧席もありますので、ぜひ皆様のご来場をお待ちしております。



世界的観光リゾート地

ニセコエリアについて

┌ 荒川 祥子 (倶知安LC)

世界的にパウダースノーで有名なニセコエリア。昨シーズンは、パウダースノーを求め、オーストラリアを筆頭に香港、シンガポール、アメリカ、イギリスなどから多くの外国人観光客およそ350万人のインバウンドがありました。ニセコ東急グラン・ヒラフ（ヒラフスキー場）の麓は、外国人観光客で溢れ、英語が飛び交い、まるで海外のスキーリゾートに来ているのかと思う程の様子です。

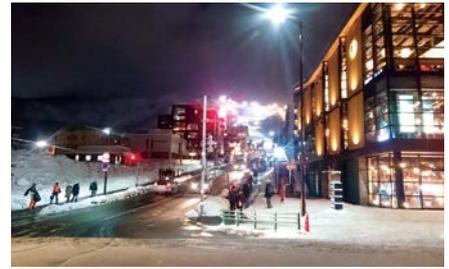
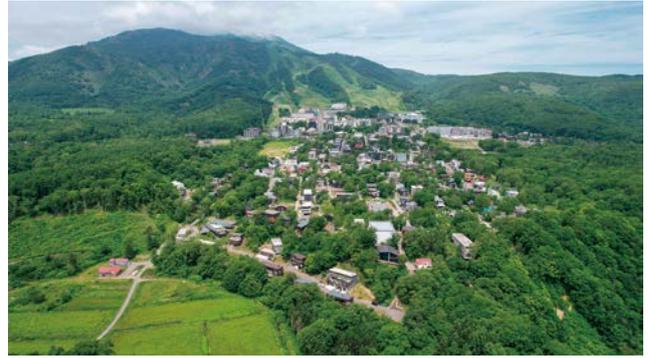
ニセコエリアとは、多くの人々が「ニセコ町のことでしょ」と思っていますが、実は、ニセコ東急グラン・ヒラフ、ニセコHANAZONOリゾート、ニセコビレッジ、ニセコアンヌプリ国際スキー場の4カ所のスキー場が所在する倶知安町、ニセコ町、蘭越町で構成されています。

私が住んでいる倶知安町では、ニセコエリア最大級のスキー場、ニセコ東急グラン・ヒラフとニセコ HANAZONOリゾートがあり、その麓には日本国外の大企業が建設した高級コンドミニアムや世界最高峰ホテルが立ち並び、現在では宿泊施設の定員総数が1万6千人を超えています。倶知安町の人口は、1万6071人（11月末）なので、人口と同等の観光客が倶知安町に滞在することになります。

一泊数十万円～数百万円という、国内外の高級志向の旅行者に向けた高価格な宿泊費となっていますが、スキートップシーズン中は、ほぼ満室状態です。

その一方、昨シーズン、毎日のようにニュースで話題になった「夕食難民」という言葉を、皆さんも覚えていると思います。ニセコエリアには、沢山の飲食店がありますが、飲食店の席数より大幅に観光客が多く、夕食の予約が取れずに食べられなかったという状況があり、今年も懸念されています。

また、ニセコエリアでは、外国人観光客を接待するために多くの外国人労働者が急増し、11月末で3500人を越えています。そのうち、倶知安町には約2500人ほどの外国人が住んでいますが、生活習慣も違うし、言葉も違うので地元住民との間に多くの問題を抱えています。ですが、ネガティブにならずに、共存しながらこのニセコエリアで、楽しんで生活していければと思います。（了）



ウポポイ（民族共生象徴空間）紹介

寄稿文

寺内 康雄（白老LC）

2020年7月12日、北海道白老町にアイヌ文化の復興と創造のための拠点となるナショナルセンターとして、ウポポイ（民族共生象徴空間）が誕生いたしました。施設内には、アイヌ民族の歴史と文化を広く紹介した日本最北の国立博物館「国立アイヌ民族博物館」、アイヌ民族の文化を五感で感じるフィールドミュージアム「国立民族共生公園」、アイヌ民族による尊厳ある慰霊を実現した「慰霊施設」により構成されています。愛称である「ウポポイ」とは、アイヌ語で「（おおぜいで）歌うこと」を意味しており、自然との共生を重んじてきた思想や衣食住のあり方、生業、音楽や舞踊、交易の歴史、そして言葉など、さまざまな世界観の角度から学び、その多彩な魅力に触れることができます。また、施設には、ここでしか買えないアイヌ工芸品やお土産など数多く取り揃えているミュージアムショップや、アイヌの伝統料理や食文化に由来した定食やオリジナルスイーツなどを楽しめる飲食施設も併設しており気軽に楽しむことができます。

ウポポイPRキャラクターのトウレツポンと一緒に皆様をお待ちしております。

提供：公益財団法人アイヌ民族文化財団



こぼれ話

忘れん坊将軍ここにあり

30年来友人のS.Wライオン（函館北斗LC）は、枚挙に暇がないほどの「忘れもの」逸話があります。以下、巷（ちまた）で噂の「忘れん坊将軍ストーリー」。

■つい最近、ある食事会でそろそろ「お開き」の合図の時、突如「あっ！スマホが無い」の奇声。会議場や自宅に、置き忘れが無いか確認するも見当たらず。その日、筆者のマイカーに同乗して、ジャンパーのポケットにしまう際、後部座席に落としたのを発見。無事、一件落着。

■ある日、札幌行きのJR列車に乗車して降りる際、座席に財布・スマホ入りのバッグを忘れた。降車して「あっ！バッグが無い」と気づき、駅員に調べて貰ったら座席で発見。これがイタリア、アメリカ・アジアなら、100%見つからないはずだ。まだまだ日本は平和だなー。

■大阪出張の際、あいにく遅刻したので、現地仲間に連絡しようと、ポケットに手を入れたら「あっ！スマホが無い」。待ち合わせの居酒屋で、ひたすら仲間からの連絡を待ち侘びて、午前零時迄待ち続けるも、全く無しにつぶて。5時間「待ち人來たらず」結局一人寂しく、ホテルでコンビニのおにぎりを頬張る羽目に。うら寂しい話した。

■近所のパチンコ屋で遊んで、駐車場に戻ったらクルマが無い！パチンコ屋と警察に届けた瞬間、「あっ！今日は自転車で来た」事を思い出し、さすがに恥ずかしいこの事実は、今だに告知せず。

■記念式典にお呼ばれ、余市のホテルに筆者と宿泊した際、翌朝食事を済ませて、筆者のルームキーが無い。ポケットをくまなく探していたその時、S.Wが「あっ！俺のポケットにあった」。今日もやられた。

まだまだ誌面には収まりきれないほど、筆者の記憶に残る「忘れん坊ストーリーは」、いっぱい溢れている。

このストーリーはウソ隠し無し、すべて実話です。いつもそばにいるS.Wが「あっ！・・・」と言う奇声を発した瞬間。あっ！、又か。数多（あまた）色んな「迷人」がいるものの、彼こそ『忘れん坊将軍』の称号がピッタリだ。彼曰く『日常茶飯事、忘れる事を忘れるほど天然記念物』。認知症かどうか、見分けがつかないので、「自分にとって認知症は無縁坂」だと、豪語している。でも筆者には何とも憎めない『我が友よ』。（盟友・N.M）



忘れん坊将軍

こぼれ話

日課のジョギング中パトカーに？

A. Gライオン（北斗市在住）は約26年間、毎朝5時過ぎに起きてジョギングするのが日課だ。

ところが昨年6月、自分の畑地からトマト・キュウリ・ナスを収穫して、袋詰めしたビニールをぶら下げて走っていたら、正面から来たパトカーに呼び止められた。

「手に持っているものは何ですか？」と聞かれたから「トマト・キュウリ・ナスだよ」と返答。「何処から取ってきたのか？」に対して「自分の畑からだ。それが何が悪いのだ」

「何処か案内しなさい」。渋々パトカーに乗せられて、畑を見せたらようやく『釈放』された。

その時、これこそ「泥棒の疑い」をかけられた、刑事ドラマで必ず目にする、職務質問だった事を実感したと言う。

農家でもない者が『朝早く』『ぶら下げた袋をブラブラ』『小走りしてる』、ジャージにほっかぶりの容姿を見たら、怪しまれるのも無理もないかな。

本人曰く怒りは無く、我ながら妙に納得、一人ただ苦笑いするばかりだったと言う。

【教訓】くれぐれもパトカーに出会っても、挙動不審な態度は取るべからず。（エコ誌・笑太）



INTERVIEW

次期ガバナーエレクト

たかはし のぶゆき

L 高橋 伸介



強い決意を語る!



1. ライオンズクラブC地区トップとして ヤル気覚悟は?

この度、地区のトップと言うことで本当に不安もあり、いまだに受けなければ良かったと思う日もあり、不安とヤル気が交差しております。ただ、引き受けたからには、責任を持って行動して参ります。ヤル気はあります!

2. ガバナーとして次期 最重要ミッションは何か?

昨年の12月に、次期APシン第1国際会長が来日して全国の第1副地区ガバナーが参加してミッション1.5の会議をしました。最重要ミッションは、やはり会員増強です。

この一言です。新しいクラブの設立もですが、やはり会員増強ですので皆様に、会員増強のご協力をお願い致します。

3. 会員減少傾向から増員する為の対策を どうするのか?

今期は、FWTがWYPT (ウーマンヤングピープルチーム) と名称が変更されます。

今期は、女性会員とやはり若手会員の入会を強く考えております。

そのため、出来れば各地区に於いて女性会員と若手メンバーの会議等開催を検討します。また、退会者にも声掛けをして頂き、クラブへの復帰のお願いを行って行きます。

4. とかくマンネリ化している「例会」「アクティ ビティ」「奉仕」活動を活性化する方法は?

①例会は各クラブのそれぞれのやり方があると思いますので、合同での例会や外部講師等取り入れての例会等楽しく意味のある例会等。

②ACT・奉仕活動については、地域に根差した奉仕も70年余りになりました。クラブにとって負担になっている奉仕等あるのではないかと思います。

③次期は、クラブでもう一度考えて頂き、クラブでの負担にならない奉仕を新たに作って頂いたらどうか? 式典でも新規アクティビティアワード等を設けたいと思います。

5. ライオンズクラブ組織の「要」である ガバナーはじめ、ZC・各種コーディネーター の後継者成り手不足が喫緊の課題。 次世代人材育成について?

この点につきましては本当に問題だと思います。私62歳、次期山本第1副地区61歳、と若干ガバナー候補も若くなってきたと思います。そしてこの度第2副地区に立候補した作並Lは何と40代後半で、本当に若返りが進んでおります。次期の全国第1副地区ガバナー候補者は、50代が多く本当に全国でも若い方のガバナーが進んでおります。

私も、次期へのバトンタッチは、早めに動いて行きたいと思います。古い事に縛られず、若い方でも出来るキャビネット運営に努めて行きたいと思います。そして誰でも出来るんだと思うような、キャビネット運営をして行きたいと思います。

6. 何事も何処でもライオンズ始め、団体活動が 「楽しければ」仲間に合うのが待ち遠しい。 組織強化の為に更に「知人・友人におしゃべりして、 仲間を増やしたい気持ちを吐露する」 この基本理念をどう思うか?

私も、ライオンズに入会して20年目の節目に入りました。あっという間の20年でした。与えられた役職は拒まず行って来ました。ライオンズに入会して、楽しい時を過ごしております。異業種のメンバーの集まりが良いのではないかと思います。今後も、ライオンズと共に奉仕活動も一生懸命行い頑張っ参りますし、各クラブ地区の繁栄を願っております。

7. 特に強調したいことは?

私も、このように色々お話を致しましたが、ガバナーの任期は1年です。出来るかどうかは分かりませんがやるからには一生懸命やって、楽しいキャビネット運営をして行きたいと思います。準備事務局も3月からスタートし早めの準備と行動を行っております。地区内皆様の絶大なるご協力、宜しくお願い申し上げます。

次期1年皆様には色々な面でご協力をお願い等致しますが、宜しくご支援をお願い致します。

(聞き手：エコー誌取材班L松浦)

ライオンズクラブ・きほんのき

ライオンズ豆知識 保存版

メルビン・ジョーンズ

1917年ライオンズクラブ国際協会の創立者。

LCIF

1968年に国際協会によって設立された財団。
Lions Clubs International Foundationの略称

ガバナー

地区ガバナーと言ひ、国際協会の役員。District Governor（略称D G）

ゾーンチェアパーソン

Zone Chairperson（略称ZC）
地区ガバナーの指導監督を受けて、責任者としてゾーンの運営に当たるとともに、ゾーンにおける地区ガバナー諮問委員会の委員長として、年4回の定例会議を開催して議長を務める。

ドネーション

Donation（寄付金）
会員の慶事、誕生日、結婚などお祝い事に対する自発的な寄付金行為。

ファイン

Fine
例会、アクト欠席などの際の課金。これはテールツイスターが課す権限を有する。

リジョンコーカス

次期リジョン内のゾーンチェアパーソンを選考する為に、地区会則として、付則1「リジョン地区役員推薦委員会（リジョンコーカス）規定を設けている。一番新しい元地区ガバナーが主宰する。その際ZCが議事録を作成する。

ガバナー諮問委員会

ゾーンチェアパーソンを議長に、ゾーン内のクラブ会長、第1副会長、幹事で構成される地区ガバナーの諮問機関である。年に4回開催する。

複合地区

Multiple District（略称M D）
日本は330・331・332・333・334・335・336・337の8つの複合地区に分割されている。北海道は準地区A・B・Cで構成される331複合地区（M D331と言う）

準地区

Sub-District
複合地区の一部を形成する1地区。全国35地区からガバナーを選出する。

ウィーサーブ

We Serve
我々は奉仕すると言うライオンズクラブのモットー

アクティビティ

Service Activity
ライオンズクラブが、その地域社会などに対して行う、あらゆる奉仕活動の事。日本ではアクティビティと言っている。

キャビネット

Cabinet（地区ガバナー・キャビネット
→District Governor's Cabinetの略称）
ガバナーを議長に前地区ガバナー、第1第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、元地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、ゾーンチェアパーソン、地区委員長などをもって構成される。

ライオンズの誓い

我々は知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。

スローガン

Lions Inteligence Our Nation's Safety
（略称L I O N S）
自由を守り、知性を重んじ、我々の国の安全を守る。

ライオンズクラブ国際協会の目的

ライオンズ必携の冒頭に掲載（2023-2024版 9ページ）。

ライオンズ奉仕デー

1917年10月8日テキサス州ダグラス市で第1回国際大会を開催した日をライオンズ・デーとした。

ライオンズ・ローア

Lions Roar

ライオンズの雄たけびの意味。ある会議中、退屈、疲労、眠気を一掃する為に議事を中断して、全員起立して両手を突き出しながら、勢いっばい『ウォーッ』とやったところに語源があると言う。

MJF

Melvin Jones Fellowshipの略称。

ライオンズクラブ国際財団への1000ドル寄付者を表彰し、MJ Fの称号とともに、記念の盾やラベル・ピンが贈られる。2回目以降をプロGRESS・メルビン・ジョーンズ・フェロー (P MJ F) と呼ぶ。

オセアル

Orient and Southeast Asian Lions Forumの略称。

国際協会は世界で8つの地域に分けられており、日本は第5会則地域で東洋東南アジアに含まれている。

エクステンション

Extension

ライオンニズムを拡張する意味。国の内外に新しいクラブを結成する行為。

(出典:ライオンズ必携)



Another hero もう一つのヒーロー キャビネットスタッフに感謝!

ガバナーは一年間、函館キャビネットの唯一無二「ヒーロー」である。

しかし、もう一つのヒーローがL後藤幹事指揮官の元、日々孤軍奮闘している、Another heroineがキャビネットスタッフだ。ご存知、阿部さんと五味さんのお嬢さん二人だ。

2024年2月から準備事務局で連日、L後藤幹事から、微に入り細に亘り『ライオンズクラブ何たるか』をみっちり、ワークショップを実施。

準備万端、満を持して6月、ガバナー仕事始めの役員研修会で、完璧かつ華麗に、CABスタッフデビューを果たした。

パソコン教室の講師経験者である五味さんと阿部さんは、滅多に人を褒めない、L後藤幹事がお墨付きの秀才スタッフだ。

4回目のキャビネット会議も無事終了。全ての会



キャビネットスタッフと打ち合わせ中のL後藤幹事

議資料は、L後藤幹事指示の元、阿部さんと五味さん二人の、スピーディな事務処理の賜物だと言っても過言では無い。

あとは4月26日の大会に向けて、準備万端仕事「キッチリ」。何事も『終わりよければ全て良し』、を目指したAnother heroineに感謝感激雨あられ(L後藤幹事談話)。(文責:nonchan)

ACTIVITY

第2R-第1Z

小樽LC 2025.02.12

小樽市へ介護用品寄付



メンバー榎田Lの薬局の閉店に伴い余剰となった介護用品を福祉の振興に役立ててほしいとの要望により、クラブから小樽市へ寄贈しました。寄贈した紙おむつ等介護用品200袋、電子体温計

21本は市内障がい者支援施設4か所と養護老人施設に配布されました。40万円相当。

余市LC 2025.03.14

CN64周年記念アクティビティー



CN64周年記念事業費、ワインパーティー収益金の一部合計150,000円相当の熱中症指数計15個を町内小中学校へを寄贈しました。

第2R-第2Z

倶知安LC 2025.02.15

薬物乱用防止啓発活動



雪トピア会場にて薬物乱用防止啓発活動としてティッシュ配布を行いました。

小樽みなとLC 2025.02.13

第27回小樽雪あかりの路協賛



第27回小樽雪あかりの路を後援、協賛金¥10,000拠出しました。1/18合同例会に実行委員会が来訪した際の募金¥21,000を寄付しました。

ニセコLC 2025.01.22

カレンダー抛出ACT

ニセコ町社会福祉協議会にカレンダー25本贈呈しました。

小樽うしおLC 2025.02.27

備蓄タオル送付



災害時備蓄用タオルを黒松内へ送りました。

第3R-第1Z

室蘭LC 2025.02.12

2LC合同ACT薬物乱用防止教室



海星学院高校に於いて、1年生43名を対象に、薬物乱用防止教室を開催。講師の高橋Lから薬物の身体に及ぼす悪影響等を、ビデオを見ながら講話しました。

第3R-第2Z

登別LC 2025.01.05

献血呼びかけ



イオン登別店にて献血を呼びかけました。

室蘭東LC

2025.02.12

室蘭2LC合同ACT薬物乱用防止教室



海星学院高校にて薬物乱用防止教室を開催。講師は室蘭ライオンズクラブのL高橋國夫が努め、1年生43名が薬物の危険性について理解を深めていました。

■労力ACT：2時間

白老LC

2025.02.06

ヘッドネーション

ヘッドネーション2件行いました。

登別中央LC

2025.01.09

カレンダー贈呈



登別社会福祉協議会にカレンダー60本贈呈しました。

第4R-第1Z

函館東LC

2025.02.20

ひとり親家庭食料支援
〔支部：函館東子どもサポートクラブ〕

フードバンク道南協議会駐車場でひとり親家庭33世帯へ食糧支援を実施しました。（一部受取に來られない方へお届け）今回は提供いただいた品物が多く、受け取った

方の笑顔に温かい気持ちになりました。※お米2kg・1000ml牛乳3本・食材1袋、お菓子1袋を支援しました。

上磯LC

2025.02.13

米ロス山火事被災者LCIF支援金

米ロス山火事被災者LCIF支援金として、1,000円×29名=29,000円。

函館元町LC

2025.01.27

1月献血ACT

1月 7日	函館少年刑務所	合計	31名	12400ml
1月24日	成尚	合計	7名	2800ml
1月27日	函館魚市場	合計	21名	8400ml
1月27日	NHK函館放送局	合計	6名	2400ml

第4R-第2Z

函館中央LC

2025.02.16

2月献血ACT

MEGAドン・キホーテにて献血呼びかけを行いました。

合計 79名 31,600ml

函館グリーンLC

2025.01.11

ヘッドネーション

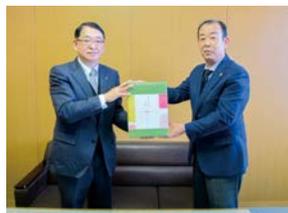
ヘッドネーション 33名分

第5R-第1Z

新冠LC

2025.03.04

新入学児童へのランドセルカバー贈呈



毎年恒例となっております新入学生へランドセルカバーの贈呈を行いました。

苫小牧ハスカップLC

2025.01.29

第62回OSEALフォーラムペットボトル
キャップとリングプル回収作業実施

第62回OSEALフォーラムペットボトルキャップとリングプル回収作業実施しました。

2022年7月～2025年1月29日までの集計

ペットボトルキャップ 15.8kg
リングプル回収 5.8kg 696円
アクト作業時間 9時間
送料 3,150円 合計金額 3,846円

第5R-第2Z

むかわLC

2025.01.14

1月献血ACT

献血受付者51名に玉子1パックずつ贈呈しました。

献血者400ml43名、200ml 2名

合計45名 17,600ml

苫小牧中央LC

2025.02.05

図書カード贈呈



毎年主催していた支援学級合同見学会の代わりに図書カードを贈呈してきました。
240,000円分 3L×1h=3h

安平LC

2025.01.09

献血協力呼び掛け



町内3か所で献血が実施され、協力者に100%ジュースを進呈しました。
労力ACT 2H
金額 7,983円

厚真LC

2025.01.25

厚真町スケート記録会後援



第44回厚真町スケート記録会開会式出席、競技のサポート協力を行いました。
参加者の町内小中学生34名に参加賞として図書カードを贈呈。
労力ACT~2H×18L=36H 金銭ACT~18,000円。

苫小牧白鳥LC

2025.02.20

クリスマスパーティーオークション売上での福祉用具寄贈ほか



苫小牧市の希望で、市民活動センター用のエレベーターチェアを寄贈しました。
124,300円 1H
青少年育成費送金
@500×46L=23,000円

MEETING

第1R-第1Z

函館LC

2025.02.18

3LC合同例会



3LC合同例会〔函館LC・函館中央LC・函館グリーンLC〕を開催しました。当番クラブの函館グリーンLCによる競馬ゲームで楽しみ、おいしい料理、お酒でおおいに盛り上がりました。

函館北斗LC

2025.02.19

3LC合同例会〔元ガバナーを讃える会〕



函館北斗LC・木古内知内LC・函館一楽LC合同例会〔元ガバナーを讃える会〕を開催しました。元ガバナー L北島孝雄・L松浦則雄へ花束贈呈。キャビネット時の思い出話しをしてもらいました。

第2R-第1Z

余市LC

2025.02.04

第1518回節分例会



余市神社にて節分例会を行いました。例会後本殿に

移り4名の長寿祝、年男祝、会員厄払いを祈願していただきました。

第2R-第2Z

小樽みなとLC

2025.01.18

小樽4LC. 余市LC 新年合同例会



小樽4LC・余市LC 新年合同例会をニュー三幸で開催しました。

第3R-第1Z

室蘭LC

2025.02.07

2月例会



ゲストスピーチに西胆振地域を中心に精力的に活動中の室蘭市在住のシンガーソングライターのKENTOさんの講話と歌を聴き、引続き室蘭民報社の濱垣奈緒美さんの入会式が行なわれました。

洞爺LC

2025.01.15

1月定例会を開催しました



1月定例会でのミニレクチャーは、「音楽健康体操」をテーマに、音楽健康指導士の資格を持つ会員の石川邦子が講師を務め、参加会員と一緒に音楽に合わせた体操を行いました。

第3R-第2Z

室蘭東LC

2025.01.09

室蘭東ライオンズクラブ『新年顔合わせ会』



2025年初の顔合わせとなるこの日は、中嶋神社で室蘭東ライオンズクラブ新年安全祈禱参拝が行われました。参拝後、やきとり岸屋にて『新年顔合わせ会』を開催。会場は大いに賑わいました。

白老LC

2025.1.16

新年家族例会



会員、家族そろって家族例会を開催しました。

第4R-第1Z

函館東LC

2025.02.04

第1533回定例会・お祓い例会



第1533回定例会・お祓い例会を亀田八幡宮で開催いたしました。本殿でのご祈禱の後、2階広間にて例会を開催。

函館元町LC

2025.01.21

新年例会



新年例会をメンバーのお店で開催しました。
ダーツゲームを行い、とても楽しい例会になりました。

新冠LC

2025.01.21

新年例会



新年例会が開催されました。
今年もよろしくお願いいたします。

第4R-第2Z

函館中央LC

2025.02.18

3LC合同親睦例会



函館LC・函館中央LC・函館グリーンLC親睦例会を開催しました。
ゲームで大いに盛り上がり楽しい合同例会でした。

苫小牧ハスカップLC

2025.03.13

10回目の苫小牧LC&ハスカップLC 合同例会開催



ウィサーブは地区名誉顧問とZCとLCIF東日本SEL。競馬ゲームはL岡部喜代司が1番の賞金を獲得しました。楽しい合同例会は、苫小牧LC会長阿部Lと当クラブ第1副会長本多Lがローアで合同例会は終了しました。

第5R-第1Z

苫小牧LC

2025.01.16

1月第二例会 新年合同ライガー開催



1月第二例会 4クラブ新年合同ライガーを開催しました。当番クラブは苫小牧LCでした。今年の年男さんは4クラブ合わせて10名のライオンが巳年で、出席者5名のライオンで鏡開きとなりました。余興は厚真郷芸会の皆さんの太鼓の演奏で、子供たちの力強く叩く表情が印象的でした。とても新年らしい余興で体にもドンドン響く太鼓の演奏に皆さん真剣に聞き入っていました。

第5R-第2Z

むかわLC

2025.01.15

第一例会新年交流会



例会新年交流会に、坂本ZC、西村Z委員がクラブ訪問で参加。クラブ会員と楽しいひと時を過ごしました。

苫小牧中央LC

2025.01.22

新年合同例会及び合同ライガー



苫小牧地区の4クラブ合同で例会及び新年合同ライガーを開催致しました！

安平LC

2025.01.09

新年会 (1月第1例会) ・ZC例会訪問開催



町内・ナイトパレードで新年会を開催致しました。当日はZC例会訪問もあわせて行いました。会長の新年の挨拶、ZC・L坂本からもご挨拶を頂きました。美味しい鍋とオードブルを囲んで、楽しいひとときでした。

鍋とオードブルを囲んで、楽しいひとときでした。

厚真LC

2025.02.04

会食同伴例会



こぶしの湯あつまにて会食同伴例会を開催し、会員・レディ合わせて30名が参加いたしました。

同日ご訪問いただいたZC坂本様、Z委員西村様と一緒に会食、抽選会を通して和やかなひと時を過ごしました。

苫小牧白鳥LC

2025.01.16

新年合同ライガー<1月第2例会>



苫小牧4クラブでの合同例会が行われました。新年らしい余興の太鼓の響きはものすごい迫力でした。苫小牧LCさんありがとうございました。



新入会員紹介

1R-1Z



函館一楽LC
L 浅水 宏文

(有)浅水フラワーガーデン 代表取締役
入会/2025年2月1日
会員種類/正会員
スポンサー/L 若松 佳

1R-1Z



函館一楽LC
L 土井 幸治

(株)RISE 代表取締役
入会/2025年2月1日
会員種類/正会員
スポンサー/L 後藤 広貴

1R-1Z



函館一楽LC
L 入澤 杉子

HTBエナジー株式会社
北海道エリア担当部長
入会/2024年12月1日
会員種類/正会員
スポンサー/L 齊藤 昌彦

1R-1Z



函館一楽LC
L 松本 怜

認定こども園函館美原保育園 園長
入会/2024年12月1日
会員種類/正会員
スポンサー/L 清水 暢一

1R-1Z



函館一楽LC
L 小笠原 亮

(株)土屋ホーム不動産販売
執行役員 営業本部長
入会/2024年12月1日
会員種類/正会員
スポンサー/L 荒木 保

2R-1Z



余市LC
L 山下 英俊

ニッカウキスキー(株)北海道工場 工場長
入会/2025年2月1日
会員種類/正会員
スポンサー/L 中村 豊



黒松内LC
L 新川 るみ子

入会/2025年1月1日
会員種類/家族会員
スポンサー/L 新川 雅幸

2R-1Z



静内LC
L 大山 寛幸

日高信用金庫 静内支店 副支店長
入会/2025年2月27日
会員種類/正会員
スポンサー/L 村田 修

5R-1Z



俱知安LC
L 秋山 有章

(宗)金毘羅寺 代表役員
入会/2025年2月6日
会員種類/正会員
スポンサー/L 五十嵐 公憲

2R-2Z



苫小牧中央LC NOILS支部
L 奥井 誠

(株)コミュニティ苫小牧
入会/2025年2月5日
会員種類/支部会員
スポンサー/L 田中 亮太

5R-2Z



小樽みなとLC
L 吉脇 俊信

小樽建設産業(有) 代表取締役
入会/2024年12月5日
会員種類/正会員
スポンサー/L 中村 裕市

2R-2Z



苫小牧中央LC NOILS支部
L 小玉 仁美

(株)コミュニティ苫小牧
入会/2025年2月5日
会員種類/支部会員
スポンサー/L 田中 亮太

5R-2Z



小樽うしおLC
L 斉藤 みゆき

美ゆ喜 代表
入会/2024年12月1日
会員種類/正会員
スポンサー/L 高橋 伸幸

2R-2Z



苫小牧中央LC ACT支部
L 志方 光徳

苫小牧市議会 議員
入会/2025年2月5日
会員種類/支部会員
スポンサー/L 若林 徹

5R-2Z



室蘭LC
L 濱垣 奈緒美

(株)室蘭民報社 営業部員
入会/2025年2月1日
会員種類/正会員
スポンサー/L 木村 誠志

3R-1Z



苫小牧中央LC ACT支部
L 杉村 原生

(株)LIVELIFE 代表取締役
入会/2025年2月5日
会員種類/支部会員
スポンサー/L 若林 徹

5R-2Z



室蘭東LC
L 亀田 義樹

札幌トヨタ自動車(株) 室蘭支店 支店長
入会/2025年2月6日
会員種類/正会員
スポンサー/L 新岡 尚

3R-2Z



厚真LC
L 吉田 良行

社会福祉法人 北海道厚真福祉会 常務理事
入会/2025年1月10日
会員種類/正会員
スポンサー/L 高田 芳和

5R-2Z

331-C地区内クラブ周年行事予定

(2025年4月～2025年6月)

クラブ名	CN	開催年月日		開催場所
苫小牧	65周年	2025年6月14日	(土)	グランドホテルニュー王子
木古内・知内	60周年	2025年6月8日	(日)	知内町公民館
函館みなと	10周年	2025年6月21日	(土)	函館国際ホテル

331-C 地区関連年間行事予定

■ 331-C地区年次大会

- 代議員大会式典／2025年4月26日(土)／函館市民会館／函館市
- 懇親会／2025年4月26日(土)／函館国際ホテル／函館市

■ 331-C地区引継会

- 現コーディネーター・次期コーディネーター・現ゾーンチェアパーソン・次期ゾーンチェアパーソン
現委員長・次期委員長／2025年4月27日(土)／函館市民会館／函館市

■ 331MD地区年次大会

- 代議員会・大会式典／2025年6月7日(土)／札幌パークホテル／札幌市
- 懇親会／2025年6月7日(土)／札幌パークホテル／札幌市

編集後記

エコー誌最終号に寄せて

ECHO誌編集委員会

委員長L加藤雅仁（函館北斗LC）

編集員L松浦則雄（函館北斗LC）

エコー誌は第4号発行で終了します。お陰様で、会員皆様の積極的な投稿で、手間ミソながら、大変面白い誌面になりました。

投稿頂いたライオン同志の皆様に、改めて感謝申し上げます。

エコー誌は、様々なキャビネット活動のレポートと、メンバーがお住まいの地域情報などの記事を掲載。会員同士の交流する為の331-C地区、唯一のミニコミ誌です。

毎年ガバナーが輩出される、第1リジョンから第5リジョンのキャビネットで、必ずエコー誌が発行されます。今期ガバナー公式訪問で特に、『面白い誌面』作りが切望された様です。

今後とも、この要望を反映するべく、より面白く魅力あるエコー誌を編さんする事を祈念して、エコー誌最終号の御礼とご挨拶とさせていただきます。(了)



キャビネットブログ



ECHO

2024-2025

VOL.4

Lions Clubs International
District 331-C

<https://lionsclubs-331c.org>